

リスクコミュニケーション支援

リスクコミュニケーションとは

リスクに関する情報を、当該リスクに関係する人々に対して可能な限り開示し、たがいに共考することによって、問題解決に導く社会的技術です。

当社の特徴1

的確な状況把握

社会調査・分析の経験、技術を基盤として、ステークホルダーの状況や内外環境を的確に把握します。

当社の特徴2

有効なコミュニケーション戦略

PR・マーケティングコンサルティングの経験を活かし、有効なコミュニケーション戦略を立案、実施します。

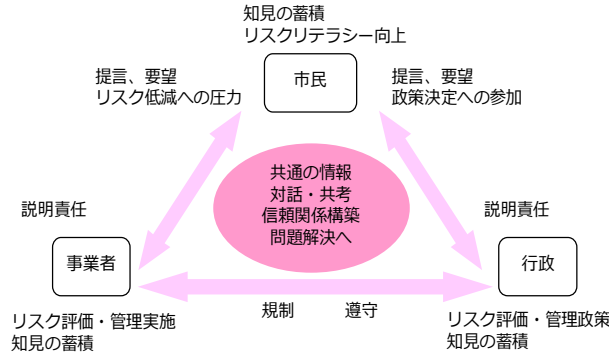
当社の特徴3

リスクに対する知見

お客様の事業領域とリスクに対する専門的知見を持ったスタッフを配置します。これまで、以下のように多様な分野で実績を積んでいます。

【主な実績分野】

環境、食品安全、製品安全、原子力・エネルギー、放射線、医療・医薬品、安全保障 等多岐に及んでいます。



社会としてリスクに向き合い、安全・安心な社会を実現するためには、適切なリスク評価、リスク管理とともに、リスクに関する情報をさまざまなステークホルダーが共有し、対話を通じた信頼関係のもとに問題解決の道筋を共に考えるリスクコミュニケーションが必要です。株式会社ノルド社会環境研究所はリスク評価、リスク管理、リスクコミュニケーションに取り組む皆様を支援します。

リスクコミュニケーションを支援する リサーチ・コンサルティング

リスク認知と行動に関する調査研究

生活者や職業人、専門家等のリスク認知と行動、リスク認知の形成要因等を調査・分析し、リスク認知の構造や行動に影響を及ぼす要因等を、社会心理学的、統計的手法を用いて明らかにします。

- 各種ハザード、リスクに関する意識と行動の調査研究
- リスク認知及び受容性、リスク形成要因等に関する調査研究

リスク評価、リスク管理に関する調査研究

リスクの科学的評価、安全管理、安全規制等に係る動向、国内外（国、国際機関、地方公共団体、学術レベル）での検討状況、政策と運用実態など、リスク評価、リスク管理の動向や実態について調査分析します。また、貴組織の対応の方向性を示します。

- リスク評価、リスク管理の手法、技術の動向調査
- リスク評価、リスク管理（安全規制、リスクマネジメント等）の動向調査、運用実態調査
- 各種ハザード、リスクに関する論点と関連する知見、政策の状況の調査分析
- 疫学調査（観察、介入）、数理モデル、統計解析等によるリスク評価（解析）支援
- 規制の影響、効果、効率性の評価

リスクコミュニケーション手法、事例分析

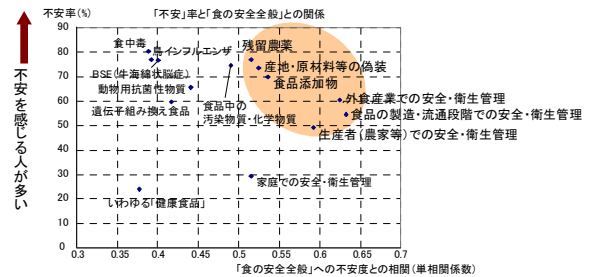
リスクコミュニケーション及び隣接する取り組み（情報共有、理解促進、対話、責任と問題意識の共有、合意形成等）の手法、事例、動向等について調査、分析し、貴組織にとって有用な知見を抽出します。

- リスクコミュニケーション等の事例調査
- 各種コミュニケーション手法の分析・評価

リスク情報の理解促進

ハザードの性質や安全管理等の状況などの技術的、制度的内容をわかりやすく伝えます。

- リスク情報及び専門的情報（専門用語等）の認知、理解度調査
- 専門的情報（専門用語等）をわかりやすく伝えるメッセージの検討、素材作成
- リスク情報を伝えるメッセージの作成、評価



イメージ出典：内閣府食品安全委員会「食品の安全性に係るリスクコミュニケーションの効果に関する調査報告書」（当社実績）

リスクコミュニケーション実施支援ソリューション[事例]

お客様固有の課題を共有し、オーダーメイドのソリューションを提供します。



<http://de.gsec.keio.ac.jp/rcsystem/> 運用中

リスクコミュニケーション支援 Web サイトの構築・運用

市民、事業者、専門家等のリスクコミュニケーションを支援する Web サイト
共通の情報による対話と共考を支援します

- 市民からの質問に専門家等が答える「教えて！」コーナー
 - ファシリテータが介在して、意見・情報を交換する電子会議室
 - 事業の動向、世論調査結果、イベント出席報告などの情報提供
 - Twitter から関係するツイート(つぶやき)をリアルタイムで収集
 - 検索ワードを入れなくても必要な情報を検索できる検索支援サービス
 - 最新のニュース、イベントの紹介
 - メールマガジン配信
- お客様のニーズに合わせて自由度の高いサービス・コンテンツを提供します。

自然放射線

従来の説明

天然にある放射線。大地に含まれる放射性元素や宇宙線に起因する放射線で、核実験や原子力施設の事故等に起因するものは含まない。

言い換え

原子力、医療などの人間の活動と関係なく、自然界に存在する放射線。人間は、宇宙、空気、大地、食べ物などから放射線を受けている。

グループインタビューでの評価

平均理解度4.5(5段階)

- 子供の図鑑に載っているような文章だ。(女性42歳、パート)
- 今まで知らなかったことが発見できて面白い。(女性16歳、高校生)
- もっと知りたい。「食べ物」って、どんな感じ?(女性38歳、派遣社員)

専門用語をわかりやすく伝える「言い換え用語集」

説明資料がなくてもバツと説明できる言い換え文を作成
受け手の知識、関心にあわせた説明により、リスクコミュニケータを支援します

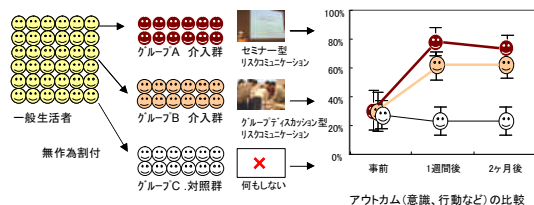
- 正確さとわかりやすさのバランスを考慮した言い換え文の作成
- 用語、言い換え文の理解度の定量的評価
- グループインタビューにより受け手の論理構造、理解の促進要因と阻害要因を把握
- 意識調査の同時実施により理解と意識の関係を分析



リスクコミュニケーションイベントの企画・開催・評価

セミナー・説明会、ワークショップ、シンポジウムなど、
集合型のリスクコミュニケーションを企画・開催・評価します

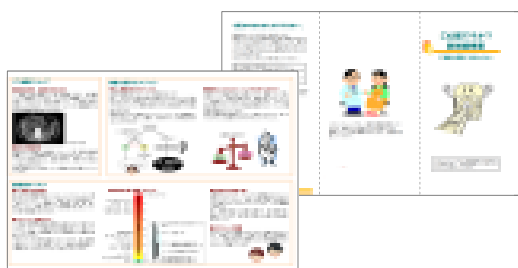
- 意識調査をふまえたテーマ選定・説明・ディスカッション内容検討
- 参加者募集から当日の運営までのロジスティクス
- 事後評価・改善点の提案
- 学識経験者による検討・評価



リスクコミュニケーションの効果測定

リスクコミュニケーション活動の効果を客観的に評価します

- 参加者と非参加者の比較(介入試験)による客観的な評価
- 追跡調査により、効果の持続性を把握



リスクメッセージ・ガイドラインの作成

リスクとベネフィットをわかりやすく説明するツールを作成します
貴組織に適したリスクメッセージ作成のガイドラインを作成します

- コミュニケーションの場面、相手に応じた説明資料を作成
- リスクメッセージ作成の実務で参照できるガイドラインを作成

その他の主な実績

- リスク認知の形成要因等に関する調査
- リスクコミュニケーションの効果に関する調査
- 放射線被ばくに関する一般公衆の認知に関する調査研究
- 医療被ばくの正当化に関する調査研究
- 医薬品の副作用に関する意識調査
- 送電線電磁界に関する住民意識調査
- 原子力に関する意識調査
- 高レベル放射性廃棄物処分に関する論点の分析
- リスクメッセージの点検、評価、修正とガイドライン作成
- リスク及びリスクコミュニケーションに関する一般向け解説資料の作成

お問い合わせ

nord
PEOPLE'S THINK TANK
NORD INSTITUTE FOR SOCIETY AND ENVIRONMENT
株式会社ノルド社会環境研究所

株式会社ノルド社会環境研究所(リスクコミュニケーション担当)

<http://www.nord-ise.com>

東京都中央区京橋 1-9-10 tel: 03-5524-7333 fax: 03-5524-7332 Mail: master@nord-ise.com